

業績リスト(過去3年)

* (1. 著書	2. 論文)	3. 訳書	4. 研究ノート	5. 書評
6. 調査報告書	7. その他文筆活動	8. 作品発表	9. 学会発表	10. 講義・講演
11. テレビ・ラジオ等出演	12. 公的活動	13. 研究助成採択	14. その他	

* (1. 著書 2. 論文)は別途掲載

中村 千珠 (なかむら ちず) [心理学科 助教]

2023年

9. 学会発表

- ・中村千珠, 田中彰恵, 柏葉匡寛, 三谷久美, 飯嶋由香里, 中嶋友子, 河瀬雅紀. 心的外傷後成長およびソーシャルサポートが長期にわたる乳がん患者のうつ状態に与える影響. 第36回日本サイコオンコロジー学会総会, 奈良県コンベンションセンター. 2023年10月6日-7日 (第36回日本サイコオンコロジー学会総会優秀演題賞受賞)
- ・藤田益伸, 永浦拡, 坂下英淑, 中村千珠, 野田哲朗, 堤俊彦. With コロナ期の大学生のメンタルヘルス: オンライン・対面授業形態の選好との関連. 日本健康心理学会第36回大会. 神奈川大学みなとみらいキャンパス. 2023年12月2日-3日

13. 研究助成採択

研究代表者	研究助成者	研究題目	研究年度	助成金額 (万円)	分担者 (含他所属)
中村千珠	日本私立学校 振興共済事業 女性研究者 奨励金	「AYA世代のがん患者 への理解と共生を深める ためのがん教育」	2023	400千円	
概 要 (薫英研究費・無)					
AYA世代のがん患者が抱える心理社会的問題への理解と共生を深めるためのがん教育プログラムを作成するために、大学生がAYA世代のがんに対しどのようなイメージを抱いているのかという現状を把握する。そこで、本研究では大学生におけるAYA世代のがんに対するイメージ調査を行うための尺度作成のための研究を行い、その上で、イメージに関連する要因を検討する。					

研究代表者	研究助成者	研究題目	研究年度	助成金額 (万円)	分担者 (含他所属)
河瀬雅紀	科学研究費 補助金 基盤研究 (C)	「心的外傷後成長は長期の心理的適応と健康行動を維持するか-がんと糖尿病の比較から」	2018- 2023	3,770千円	中村千珠 (研究協力者)
概 要 (薫英研究費・無)					
長期生存しているがん患者の「心的外傷後成長 (PTG) およびソーシャルサポートと、精神的苦痛の緩和との関係を明らかにするために、診断後1年以上の乳がん患者250名に質問紙調査を実施した。その結果、PTG「人間としての強さ」、ソーシャルサポート「共感的サポート」が、うつに対し負の影響を与え、うつを緩和することから、これらへの支援の必要性が明らかとなった。					

2022年

9. 学会発表

- ・瀧川楽乃, 中村千珠. AYA世代のがんに関するイメージ尺度作成の試み. 関西心理学会 第133回大会. 近畿大学. 2022年10月2日
- ・田中彰恵, 岡本暁子, 中北雅子, 中村千珠, 久慈つかさ, 飯嶋由香里, 中嶋友子, 上田知佳, 柏葉匡寛. 乳癌患者のCESDによるメンタルチェックと医学的介入 第二報. 第30回日本乳癌学会学術総会. パシフィコ横浜. 2022年6月30日-7月2日

14. その他

- ・中村千珠. 研究発表201 座長. 関西心理学会 第133回大会. 近畿大学. 2022年10月2日

2021年

9. 学会発表

- ・田中彰恵, 岡本暁子, 中北雅子, 中村千珠, 久慈つかさ, 飯嶋由香里, 中嶋友子, 上田知佳, 松方絢美, 新蔵信彦, 柏葉匡寛. 乳癌患者のCESDによるメンタルチェックと医学的介入. 第29回日本乳癌学会学術総会. パシフィコ横浜. 2021年7月1日-3日 (第29回日本乳癌学会総会優秀ポスター賞受賞)
- ・中村千珠, 河瀬雅紀. がん患者への集団精神療法における実存的苦痛の改善プロセス-参加者の語りを中心に-. 日本集団精神療法学会第38回学術大会. web開催. 2021年3月20日-21日

12. 公的活動

- ・日本サイコオンコロジー学会代議員 (2013年~)